



平成25年1月10日

第2回 ～現場力の向上を目指して～ 現場の意見交換会を開催！！

12月27日、第2回目となる事務所長等を含めた現場担当職員の意見交換会を行いました。

今回は、巖木バイパスで現在施工中の「大規模切土のり面（高低差Max 40m）の管理用通路の設置方法」に焦点を絞り、**維持出張所職員（事務・技術関係なく）**自ら現地状況を複数箇所確認し、**維持管理の観点から**登坂路の安全確保や小段側溝の堆積土砂の搬出方法などについて沢山の意見が出ました。

建設監督官からは「収穫の多い意見交換だった」との感想も寄せられ、建設監督官から提示された案や現場での意見を踏まえ、各切土のり面毎に「維持管理を考慮した管理用通路」を設置して行くことを現場で決めました。

みんなで険しいのり面を歩き

その後 → **現場で意見交換**

階段とスロープの併用でもよいのでは？

小段の泥は運ばず、法の隅ポケットに投入できるようにしては？

勾配がきついから手摺りは必要では。

ついでではありませんが、滅多に見れない70トンリッパドーザや情報化施工も見学できました

階段だと小段側溝に溜まった泥を運ぶのが大変では？

高低差 MAX 40m

